

我が国初の日本全土をカバーする現在および将来の
推定空き家分布マップの開発とデータ配信環境の整備

東京都市大学総合研究所
デジタル都市空間情報研究開発
ユニット (代表：秋山祐樹)

キーワード 空き家、政府統計、オープンデータ、AI、地理院地図

政府統計（オープンデータ）を用いた日本全国の
将来空き家分布マップを日本で始めて開発・公開

どなたでも無料で日本全国全ての市区町村の結果を閲覧可能です
URL : <https://www.akiyama.jp/wp/>



■ 本プロジェクトの実施背景

将来を見据えた空き家対策の重要性

現在の自治体の対応

- 住民からの通報対応と現地調査



現状の空き家対応に逼られている

- 非効率的
- 対症療法的

今後の対策

- 将来的な空き家の推計から対策優先度の見える化へ



事前の対策により、
空き家問題の根本解決へ

将来の空き家分布を推計した統計やデータは全く存在しない！

政府統計（オープンデータ）を用いた日本全国市区町村単位の
将来空き家分布マップの開発

■ 手法



X年後の空き家率を
推計するAIモデル

■ メディア紹介

日本経済新聞、毎日新聞、
テレビ和歌山、日刊建設工
業新聞など多数のメディアで
も紹介されています。



本成果に興味がある方は是非ご連絡下さい！